



村山総合支庁
公式 X(旧Twitter)



山形県ホームページ
村山総合支庁ニュース

村山総合支庁ニュースは、山形県のHPからもご覧いただけます。
最新号だけでなく、過去の記事も掲載しておりますのでぜひご覧ください。

知事と若者の地域創生ミーティング in 朝日町

知事と若者が地域の良さや課題について語り合う「知事と若者の地域創生ミーティングin朝日町」が、8月30日(木)にエコミュージアムセンター遊創館において開催されました。事業経営者や会社員、高校生など日頃から地域で活躍されている若者8名と吉村知事、鈴木町長が対談しました。

鈴木町長進行のもと、子どもが少ないからこそできる教育支援や子育て世代の女性の交流、人口流出減少に向けた取り組みなどについて意見が交わされました。

参加者からは、「移住後、人間関係が不安だったが、有志団体の活動をきっかけに仲間が増え大きな安心

感を貰った。今度は自分が移住してくる方々に安心感を与えられるような活動をしていきたい。」「町民同士で得意な事や仕事を生かし、町内外のマルシェ出店や子供向けイベントを開催した。今後も協力して誰もが自分らしく過ごせる町にしていきたい。」といった発言がありました。

知事は「一人ひとりが色々な活動をされていて、力強く思った。皆さんが元気よく活動されることが朝日町、山形県の発展に繋がっていくのでこれからも皆さんらしく活動していただきたい。」と激励し、明るい雰囲気の中、閉会となりました。

(総務課 TEL 023-621-8105)



● 活気に溢れたミーティング

朝日町ご当地キャラクター
「桃色ウサビ」



今月の目次

ニュース・事業紹介

- ・知事と若者の地域創生ミーティング【朝日町】 …1
- ・令和5年度知恵袋委員会 開催 …2
- ・むらやま木育活動【寒河江市】
- ・村山総合支庁でインターンシップ実施 …3
- ・(株)まきの農園「東北地域大豆振興協議会長賞」受賞【河北町】
- ・『秋の交通安全県民運動』出発式【山形市】
- ・やまがた蔵王自転車活用推進協議会 開催【山形市・上山市】 …4
- ・「やまがたハッピーライフカフェ」開催
- ・フードドライブ提供品を贈呈 …5

- ・「チェリカ」使い方教室 開催 …5
- ・村山地区放課後子ども総合プラン指導者研修会 開催

お知らせ

- ・きのこ食中毒予防
- ・がん検診推進強化月間
- ・エイズ夜間相談



令和5年度 山形県知恵袋委員会 開催 ～山形の誇れる良さを積極発信～



● 令和5年度知恵袋委員会委員

8月28日（月）、村山総合支庁本庁舎において令和5年度山形県知恵袋委員会（村山地区）を開催しました。知恵袋委員会は、地域で活躍されている方々の豊富な経験に基づく知恵や知識などを県政に反映させることを目的に開催しています。

当日は「山形の誇れる良さと、その楽しみ方」をテーマに、地区委員から「さくらんぼや米などの特産品、漬物やしそ巻きなどの郷土料理が豊富」、「地域ごとに祭りや行事などがあり、人と人との交流が盛ん。お年寄りの生きがい・活性化につながっている」、「待機児童がいないなど、子育て支援が全国1位」、「全市町村に温泉がある。全て制覇したい」等の山形県の良さについてご意見をいただきました。

（総務課 TEL 023-621-8104）

【令和5年度山形県知恵袋委員会委員】

（村山地区）

- ・ 出井久美子委員（山形市）
- ・ 伊藤保子委員（村山市）
- ・ 卯月恒行委員（寒河江市）
- ・ 鈴木美佐子委員（天童市）
- ・ 堀野秀子委員（山形市）
- ・ 水戸部良平委員（山形市）
- ・ 渡辺茂太郎委員（山形市）



● 山形の良さとその楽しみ方について
意見を交わす委員のみなさん

もくいく

むらやま木育活動

森林散策と木育プログラムの体験を実施しました！

寒河江市

村山総合支庁では、平成29年度より「木に触れる体験」を通じて、「木の良さや木を使うことの大切さ」を伝える木育（もくいく）活動を進めています。

今回は、8月10日と17日「ゆめハート寒河江」において、寒河江市長岡山の森林散策と木育プログラム（木箱・時計の作成）を行い、両日合わせて20人の小学生等と共に、より自然を身近に体験できる活動を行いました。

今後も地域の木材を使うこと、木育体験の機会を増やすことで、むらやま木育をさらに広めていきたいと考えています。

（森林整備課 森づくり推進室
TEL 023-621-8248）



● 森林インストラクターと一緒に森林散策

木って色々あって
楽しいな

オリジナルな時計
を作るぞ！！



● 木育プログラム「時計」づくり

県職員の仕事を体験！ 村山総合支庁でインターンシップを実施



県では、県職員を志望している大学生を対象に、毎年インターンシップの受け入れを行っています。村山総合支庁では、今年度8名の大学生を受け入れました。

参加者は、観光資源の掘り起こし、コミュニティ活動の活性化、農畜産分野での技術普及指導など、実際に現場を訪問しながら総合支庁の様々な仕事を体験しました。参加した大学生の皆さんからは、「本当に幅広く村山管内の課題などに取り組んでいることを知った。」「将来自分もこのような仕事に就き、地域の魅力を高めていきたい。」などの声がありました。

約1週間、職員目線で村山総合支庁の仕事に触れて自身の将来像を持っていただいたようです。

県職員を目指す学生の皆さん！来年度も参加をお待ちしています。

（総務課 TEL 023-621-8109）

株式会社まきの農園 「東北地域 大豆振興協議会長賞」受賞!



河北町

株式会社「まきの農園」（牧野聡 代表取締役：河北町）さんが、東北地域で最も優秀な大豆経営体に贈られる「東北地域 大豆振興協議会長賞」を受賞しました。「まきの農園」では、土づくりに重点を置いた多収かつ高品質な大豆生産や加工品販売、さらには農福連携にも取り組んでいます。米の需要が年々減少する中、大豆を経営の柱として、水田フル活用を実現したモデルケースとして、他の模範であることが高く評価され、今回の受賞となりました。牧野さんは、「大豆に対する父の代からの取組みが評価されてとても嬉しい。売れる大豆づくりを念頭に、今後も多くの人たちとの結び付きを大切に、頑張りたい。」と喜びの言葉を述べられました。

（西村山農業技術普及課 TEL 0237-86-8287）



● 賞状を手にする牧野聡代表取締役

『秋の交通安全県民運動』出発式を開催！ ～日没が早まる時期は早めのライト点灯、反射材着用を～

山形市



● 9/21 『秋の交通安全県民運動』出発式
（会場：山形市役所）

村山地区交通安全対策協議会（事務局：村山総合支庁）は、9月21日（木）、山形市交通安全推進協議会（事務局：山形市）との共催により、『秋の交通安全県民運動』出発式を実施しました。

出発式では、さゆり幼稚園（山形市）の園児と山形市老人クラブ連合会の方から「交通安全の誓い」を高らかに宣言していただきました。

日没が日に日に早まる時期は、**夕暮れ時から夜間にかけて事故が増える**傾向にありますので、運転手は**早めのライト点灯**、歩行者は**反射材を着用**するようにしましょう。

（総務課防災安全室 TEL 023-621-8234）



フードドライブ提供品を贈呈

たくさんの食品の提供ありがとうございました！



8月22日（火）から4日間、**村山総合支庁**の各庁舎で**フードドライブ**を実施し、多くの県民の皆さんから、昨年度の実績を大きく上回る1,822点、約550kgの食品を提供いただきました。

提供いただいた食品には、乾麺やお中元の残りなどのほか、農家の方からいただいた30kg袋入り玄米や、企業の備蓄食料などもあり、取組みの幅も広がってきています。これらはすべて「**一般社団法人やまがた福わたし**」さんに贈呈しており、同法人を通して、食の支援が必要な方に贈られます。

なお、このフードバンクは、来年1月にも実施予定です。

（環境課 TEL 023-621-8423）

● フードバンク団体「やまがた福わたし」さんへの贈呈式

「チェリカ」(交通系地域連携ICカード)の使い方教室を開催

西村山

西村山1市4町と西村山地域振興局でつくる西村山地域広域連携協議会（会長 佐藤洋樹寒河江市長）では、山交バス（株）と協力し、「チェリカ」を使ったバスの乗り方をお伝えしています。8月19日（日）には「道の駅にしかわ」で、9月17日（日）には河北町役場前駐車場において実施しました。

寒河江市では10月19日（木）、朝日町及び大江町では11月中旬に開催します。詳しくは各市町の広報誌などでお知らせしますので、是非、ご参加ください。

（西村山総務課 連携支援室 TEL 0237-86-8143）

yamako cherica チェリカ Suica

チェリカ詳細はこちら！
(山交バス(株)HP)

キャッシュレスでバスの乗車や
買い物にも使えて便利♪



● 8/19 「チェリカ」使い方教室（西川町）

～子どものもつ背景から考える、支援員としていまでできること～

第1回村山地区 放課後子ども総合プラン指導者研修会 開催

8月30日（水）に放課後児童クラブ等の支援員を対象に「**放課後子ども総合プラン指導者研修会**」を開催しました。保育の現場では近年、多様な支援を必要とする児童が増加しています。それらの課題に対応するため、支援員のスキルアップを目的とした研修会を毎年開催しています。

今回の研修では、東北大学名誉教授でAFL発達支援研究所代表の本郷一夫先生より「特別なニーズをもつ子どもの背景と支援」というテーマでご講演いただきました。当日は村山管内の放課後支援員600名以上が参加し、「子どもが持つ背景や特性を理解し、行動を制限するのではなく、促すアプローチが必要だと分かった」など好評の声が多数寄せられました。

（子ども家庭支援課 TEL 023-627-1152）

東北大学名誉教授
AFL発達支援研究所代表 本郷一夫 先生



※AFL (Aiming at the Full Life) 発達研究所:「豊かな発達を目指す」支援と研究を行っている民間団体



お知らせ

10月は「きのこ食中毒予防月間」です！

県内では、この時期、毒きのこを原因とする食中毒が発生し、特に「ツキヨタケ」「クサウラベニタケ」の誤食が多く注意が必要です。

きのこを食べて体調が悪くなったら、速やかに医療機関を受診し、残品がある場合は持参するようお願いいたします。

(村山保健所生活衛生課 TEL 023-627-1185)



写真提供：山形県衛生研究所

きのこ食中毒予防の原則

絶対

食用と確実に判断できないきのこは、

“採らない！食べない！売らない！人にあげない！”



10月は「がん検診推進強化月間」です！

国民の2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっている、「がん」は全ての人にとって身近な病気です。「がん」を治すには、早期発見・早期治療が重要とされています。

	対象者	検診方法	検診間隔
胃がん検診	50歳以上の方	内視鏡検査	1回/2年
	40歳以上の方は 胃部エックス線検査 (バリウム検査)	胃部エックス線検査 (バリウム検査)	1回/年
大腸がん検診	40歳以上の方	便潜血検査	1回/年
肺がん検診	40歳以上の方	胸部エックス線検査 喀痰細胞診 (50歳以上で質問の結果、必要な方)	1回/年
乳がん検診	40歳以上の女性	乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)	1回/2年
子宮がん検診	20歳以上の女性	視診及び双合診(内診) 子宮頸部細胞診 子宮体部細胞診 (問診結果から必要と判断され、 ご本人が同意した場合)	1回/2年 実施可能な場合は 1回/年

山形県が定めている方法(山形県健康診査実施要領)の対象年齢と検査方法

「がん」は初期症状がほとんどありません。そのため、健康な人でも定期的ながん検診を受けることが大切です！

まだの方はぜひ受けていただき、大切な方にもおすすめしてください。検診について、詳しくはお住まいの市町または検診センターにお問い合わせください。

(地域健康福祉課 TEL 023-627-1183)

エイズ夜間相談を開催します！

12月1日は「世界エイズデー」です。村山保健所ではエイズ夜間相談を開催します(無料・匿名)。

- ▶日時：11月28日(火)午後1時～午後8時(事前予約制)
- ▶場所：村山保健所3階
- ▶内容：性感染症(HIV・クラミジア・梅毒)と
肝炎ウイルス(B型・C型)の検査・相談
- ▶検査結果：HIV→当日 その他の検査→1～2週間後以降(再来所が必要です)
- ▶予約・問い合わせ先：村山保健所感染症対策室 023-627-1117

UPDATE HIV



エあなたがイ変われば、
あなたが変わる。